

平成26年7月1日
国土交通省九州地方整備局
武雄河川事務所

「わかりやすい浸水シミュレーション」及び

「企業向け水害版事業継続計画（BCP）作成の手引き」

の公開について

六角川・松浦川流域で大規模出水時に堤防が決壊した場合を想定した「わかりやすい浸水シミュレーション」と、企業等の自主的な防災力向上を目的とした、「企業向け水害版事業継続計画（BCP）作成の手引き」を作成し6月30日より武雄河川事務所ホームページで以下のとおり公開しました。

- ・ 「浸水シミュレーション」
http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/prepare_bousai/simulation.html
- ・ 「BCP作成の手引き」
http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/prepare_bousai/bcp.html

「浸水シミュレーション」はこれまでも公表してきた浸水深さの他に、流速、経過時間毎の浸水の変化等がアニメーションで見られるようになっています。また、基盤の地図も写真地図への切り替えも可能となっています。

「BCP作成の手引き」は、平成25年6月に浸水想定区域内の地下街、高齢者・要援護者等利用施設、大規模工場等の自主的な避難確保・浸水防止の取り組みを促進するために水防法が改正され、企業への支援の一環として作成したものです。

問い合わせ先

国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所

TEL0954-23-5151(代表)

技術副所長 山本 佳久 (内線 205)

建設専門官 興梠 逸郎 (内線 405)

六角川・松浦川流域の浸水シミュレーションを、来月から武雄河川事務所のホームページで一般に提供予定

想定浸水深に加えて流速や浸水継続時間等の情報も表示

松浦川浸水想定区域図



水害による地域社会への影響を軽減させるために経済被害の最小化を図る

① 製造、福祉、医療の3事業所でワークショップを実施



② 緊急時業務をリストアップ



③ 課題と対策を整理したワークショップシート

浸水開始日時は、平成〇〇年7月2日(木) 10:00とします。佐賀平野浸水想定図(洪水・高潮)や水害リスクマップを参考に、4色の「ふせん」を活用しながら緊急時対応業務を抽出してください。

何が (ヒト・モノ・コト・情報)	いつ (浸水してから の時間)	どうなると (起きると、 上がると、下 がると、無く なると...)	困る (「困る」こ とは何か?)	事前対策	緊急時対応業務	
					応急対策	復旧対策
周辺住民の方 が	浸水後す ぐ	流される・おほ れる	死ぬ・ケガをす る	(住民の方を含 めた)訓練の実 施	窓口を開設する	窓口の閉鎖
	//	避難して来る	//	//	//	//
お客様が	//	来社されていた	//	非常口・通路の 確認および確保 ゴムボートの準備	あやまる・説明 する (ボート等によ る)緊急避難	(場合によっ て)補償
	//	//	//	//	//	//
	//	//	//	//	//	//
	//	工場から出られ ない	帰れない	避難路の確認	安否確認	参集状況確認
	//	//	//	土嚢の準備	//	//
	//	//	//	非常食等の準備	//	//
	//	//	空腹で動けなく なる	//	//	//
				非常時対応マ ニュアル	安否確認・自宅 待機	出勤者の確認

④ 手続き 作成

